

『（仮称）品川浦周辺地区まちづくりガイドライン』意見交換会

ワークショップ 意見交換結果

※ 区が考える4つのまちの課題に対して広く意見交換を行いました。課題ごとに出された意見を紹介します。なお、同様の主旨の意見は一つに集約しています。

課題1:水辺の魅力が活かせていない

○ 設定した課題に対しての提案・改善意見

- 水辺に遊歩道や歩道を整備し回遊性を高めてほしい
- 品川浦の原風景である屋形船や釣り船など、水辺の風情を活かしてほしい
- 水際へのアクセスを改善し、水辺に近づけるようにしてほしい
- 水辺の景観を活かしたカフェやレストラン、ホテルを誘致し、賑わいを生み出す
- 悪臭やヘドロを解消するため、浚渫（しゅんせつ）や水質改善を行ってほしい
- 水上タクシーや観光船のハブを整備し、他エリアとのアクセスや回遊性を高めてほしい
- 子どもたちが水に触れ、生き物や自然について学べるような親水空間を整備してほしい
- 品川浦を江戸風情が感じられるまちとするために、相撲部屋を誘致して地域ぐるみで応援を行うことで、水辺も江戸風情や相撲に触れられるような活用が考えられる
- 護岸を整備すると水面がより遠くなるため水門を補強すればよい
- 水辺を眺めることができる高台のポイントがあるとよい。全体を高台にすると防災上の効果もあると考える
- 時間を決めてライトアップしてはどうか
- 水辺周辺が開放感のある住環境になるとよい

△ 現状の問題や不満・懸念していることなど

- 水辺の近くまでアクセスできない。柵や建物に阻まれている
- 水が汚くて悪臭やゴミがあり、クリーンなイメージがない
- そもそも水辺活用のニーズが住民や来街者に本当にあるのか疑問
- 再開発や護岸整備で自然や歴史が失われないか不安
- 水辺を眺められるお店や施設が少ない
- 船交通を気軽に利用できない
- 護岸整備の計画が決まっていないため、アイデアについて何も言えない（護岸の整備方針を示してくれれば対応策が出せる）

□ ○や△に該当しない意見

- 現状の落ち着いた雰囲気が良い、今でも水辺の魅力は活かしている
- 人が容易に近づけないことが、今の静かな環境や野鳥の生息地を守ることに繋がっている

- 治水対策や水辺の魅力向上と景観・風情の維持をどう両立させるか
- 護岸整備ができないのは、屋形船がリターンできなくなるからだと思う
- 水辺の魅力を求めている住民が多いのか
- 墨田区の水辺テラスは本当に成功例なのか
- 水辺が安全という根拠はどこにあるのか
- 屋形船のエンジン音がうるさいので、電動化してはどうか
- 安全性を保ってほしい

課題 2:安全・快適な自動車・歩行者ネットワークが形成されていない

○ 設定した課題に対しての提案・改善意見

- 歩行者デッキなどで、品川駅方面とのアクセス性を向上させるべき
- 品川浦を横断する橋の設置や水上タクシーで回遊性を高めてほしい
- 国道 15 号の歩道橋にエレベーターを設置するか横断歩道へ変更してほしい
- 旧東海道などは石畳や街並みを活かした安全で魅力的な歩行空間として整備してほしい
- 高齢者や子供連れにやさしいコミュニティバスや巡回バスを導入・増便してほしい
- 歩車分離を徹底し、段差のない広い歩道を確保して、自転車も含め誰もが安心して通れるようにしてほしい
- 歩行者の安全を守るために自転車や電動キックボードの走行ルール・マナーの徹底を強化する必要がある
- 歩行者や観光者に対するアクセス案内の整備をしてはどうか
- 駐車を整備してほしい
- 水辺のサイクリングロードを整備してほしい
- インターシティの公園の緑化地域を延長してはどうか
- ハツ山口近辺への車両流入制限と新しい車両流入口の開設
- ビルの建設を進めるより、旧東海道の街並み、景観を残す施策が必要
- 踏切さえなくなれば移動しやすくなると思う
- 駅までの道を明るい道路にしてほしい
- 北品川駅に急行を止めてほしい
- 東西間について、高台レベルでネットワークさせるのがよい

△ 現状の問題や不満・懸念していることなど

- 歩道が狭く、自転車や電動キックボードがスピードを出していて危険
- 国道 15 号によって分断されており、人の行き来が妨げられている
- ハツ山通りの勾配や道路の段差、歩道橋の階段移動が大きな負担
- 品川駅や大井町方面へ向かう路線のバス本数が少ない。公共交通の便が減って不便

- 旧海岸通りや運河沿い、橋の周辺で歩道や動線が途切れており、ネットワークの連続性が無い
- ハツ山の踏切の待ち時間が長いことや、品川駅までのアクセスが分かりにくく遠い
- 路上駐車が多い
- 北品川駅～品川浦・屋形船が徒歩ではわかりづらく遠い
- 国道 15 号を跨ぐ歩道橋が劣化している
- 品川駅周辺はもともとロータリーが小さくタクシー乗り場が狭く、バス乗り場に干渉してしまい危険である
- 歩道橋がせまい
- 北品川駅から品川駅の港南口側に行きづらい
- 品川駅～本地区のアクセス環境が悪い

□ ○や△に該当しない意見

- (課題 2 について) 住民として必要性・不自由は感じていない
- JR、京急、東京都交通局との話に区がしっかり入り、区からの助成をする必要があるのではないか
- 港区、品川区で区を超えた話し合いが必要

課題 3:防災性に不安を抱えている

○ 設定した課題に対しての提案・改善意見

- 防潮堤や護岸の整備を行い大地震による崩壊や浸水対策をしてほしい
- 避難場所へのアクセスを改善してほしい
- 親子や若者、マンション住民も参加しやすい防災訓練を実施してほしい
- 道路整備や公園整備などを通して、木造密集地域を解消してはどうか
- 水害に対して、地盤の底上げや高所避難を可能にする対策を講じる
- 防災・備蓄倉庫を整備や消火栓・井戸など防災施設を整備する
- 避難時に運河や船を活用したり、放水できる船を水辺に誘致したりするなど、水辺を活かした災害対策をする
- 現在の街並みの維持や水辺の魅力向上と防災性向上の両立を図る
- 防火、延焼対策の家に改修する際の補助金の創設をしてほしい
- 安心安全なまちは第一優先。社会的なコストが問題であり、そのためにも通常時に使えることが必要
- 品川区が所有している大きい土地を防災施設にしてほしい
- 災害時の介護必要者の店や避難所をつくって欲しい

- 浸水対策の一つとして、品川浦周辺一帯の建物について、1階レベルはすべて止水板を設置するのがよい
- 地盤沈下や液状化の危険性を把握してほしい

△ 現状の問題や不満・懸念していることなど

- 「防災対策＝タワマン建設」という手法に疑問
- 木造住宅の密集地域や古いビルが建て込んでおり、安全性に不安
- 道が狭くて消防車が入れないエリアがあり、火災時に心配
- 避難場所まで行くのに時間がかかり、国道15号による分断が避難を妨げる恐れがある
- 水位の上昇が怖く、避難に不安
- 防災訓練の内容が毎年同じ
- 防災サイレンの設置位置とアナウンス内容があっていない
- 避難の人数に対して施設の規模が不足している。

□ ○や△に該当しない意見

- 不安がないわけではないが、水辺は治水も含めて再考すべき
- 地震が来れば何をしていても一緒
- 今の方が抜け感があって良い

課題 4: 人が集まれる施設が不足

○ 設定した課題に対しての提案・改善意見

- 旧東海道や屋形船など地域の歴史や資源を活かした施設整備をしてほしい
- 図書館や本屋、イベントができるホールなど、文化施設を充実させてほしい
- スポーツができる施設やアリーナ、区民プールなどを整備してほしい
- 子どもが遊べるような広い公園を整備してほしい
- ショッピングセンターと公園、防災機能などが一体となった多機能な施設を整備してはどうか
- 食料品や日用品が買えるスーパーやドラッグストアを増やしてほしい
- 住民が気軽に集まれるコミュニティセンターや交流できる場所が必要
- 散策の合間に座って休めるベンチや、水辺を活かした施設をまちなかに増やしてほしい
- 広域から人を呼び込む施設や機能を整備してほしい

- 病院や郵便局などの生活インフラ施設を整えるべき
- 楽間フリースペースギャラリーを復活してはどうか
- 水上交通ハブターミナルを設置してはどうか
- 天王洲アイルのような人が集まる空間にするべき
- 地域に若い世代が増える様な施設づくりをするべき
- ひとつの拠点施設を整備するのではなく、小さな拠点になる施設を整備した方がよい
- インターチェンジやパーキングエリアなど交通ハブとなる設備を設置してほしい
- 東京都交通局営業所に、バス車両が多く停まっているため、もっと楽しく、便利な場所にできるとよい
- 品川宿入口に門をつくってみてはどうか

△ 現状の問題や不満・懸念していることなど

- 飲食店やスーパーが少なく、日常の買い物が不便
- 子どもが遊べるような広い公園が不足している
- 北品川に人が集まるような機能や観光施設は必要ない
- 東品川一丁目公園にベンチがない
- 歴史ある品川宿、また、区で観光を推している品川宿なのに来街者が行く施設が少ない
- 旧東海道はトラックが侵入し、沿道の古き良き建物が消えつつある。マンション化している
- 高い建物で海風を止めてしまうと、内陸の温度が上がってしまうので、反対
- 自宅でそれぞれ楽しみながら、草木、花を植えているのに、人工的に整えられた自然に疑問を感じる

□ ○や△に該当しない意見

- 今のままで良い。住民用は十分である
- 歴史ある場所なのでギネス記録がいくつかあるのではないか
- 「人が集まる場所」の「人」とは誰か。その人の属性によって戦略が変わる。住民主体であれば住民が求めているものが必要。商業的なものを求めているのであれば商業施設が必要
- そもそもそこまで人口が多くなか、出店するほどではないからお店が進出しないのではないか

その他

○ 設定した課題に対しての提案・改善意見

- 再開発は区がコントロールし、適切な助言や指導をするべき
- 食肉市場からのにおいやカラス対策を行ってほしい

- 開発よりも災害対策（護岸工事など）を優先するべき
- 今の旧東海道の街並みや古き良き施設を残したまちづくりをするべき
- マンションを建てるなら入居者に町会参加の条件をつけてほしい
- 水辺は天王洲までで良い。
- 天王洲から西側の運河は行き止まりなので、埋め立ててスポーツ施設等土地活用すると良い
- 現在の住民が住み続けられるようにしてほしい

△ 現状の問題や不満・懸念していることなど

- 再開発により今の住まいや生活が脅かされるのが不安
- タワーマンションは不要。再開発を強行することに対して疑問を感じる
- 騒音やマナーの悪化が懸念されるため、にぎわいや国際化は不要
- 再開発によって住環境が悪化したり、地域の特色が失われないか
- 生活に必要な施設（公園やレストラン）が不足
- 電車音や飛行機音がうるさい
- 品川駅は工事中のため、迷路のようでは出かけにくい
- 再開発と古民家カフェは両立可能なのか
- 再開発法に基づく施設計画では 20 年後、30 年後に対応するのは難しいのではないかと。再開発はできた途端、どんどん陳腐化する。
- 再開発における「等価交換」はピンとこない。合意形成をしっかりとってほしい
- 品川駅までのアクセスがよく、開発の必要がない
- タワーマンションが高騰し富裕層や、外国人の投資対象になり、一般住民では手が届かなくなる
- 水辺とっているのは屋形船関係者だけだと思う
- 病院があまりない
- 高齢化が進んでいる

□ ○や△に該当しない意見

- テーマ（課題）をそもそも課題として設定していることに疑問を感じる。
- 強引に再開発を進めず、事業者（デベロッパー）から地権者へ丁寧な説明が必要
- 箱根駅伝の往路は楽しみに毎年見ている。復路は間が空きすぎて整備する方はいつも大変だと思う。
- そもそもだれが責任を持って開発したものや整備したものを管理するのか
- 北地区は今ままで大変住みやすく、安心